


【個人】

提出 2024年5月3日

山行報告書

山行報告提出者：鈴木

山域・山名：西穂独標（2,701m、長野県松本市）	
入山日：2024年5月1-2日（水-木）1泊2日	
プラン担当者 正：鈴木 副：	独標からの眺望（穂高吊尾根）
参加者 L 報記：鈴木 男1名、女名、計1名	
天候：5/1 小雨 無風 5/2 晴れ 無風	
月日（ ）	集合時間：なし（単独行）
5/1（水）	3：00 自宅発 平湯経由新穂高温泉駐車 ロープウェイにて西穂高口へ、11：30 山行開始-13：00 西穂山荘着、 テント設営（行動：1h30）
5/2（木）	5：30 起床-7：00 西穂山荘発-7：30 丸山-8：30 独標-9：15 丸山- 9：30 西穂山荘休憩 10：00 発-11：00 西穂高口着、 ロープウェイで新穂高まで下山、帰宅。（行動：4h00）
荒天候時のエスケープルート：小屋泊に切り替えるか、山行中止し引き返す。	
装備と食糧	共同装備：無し 共同食：無し 車提供者：鈴木 個人装備：テント一式（夏用フライ）、ストーブ（寒冷用ガス含）、クッカー ヘッドランプ、雨具、防寒衣、コンパス、地図、替衣類、シュラフ、ヘルメット エア（銀）マット、水、テルモス、帽子（目出帽）、ゴーグル、冬グローブ、 スパッツ、ストック、ピッケル、アイゼン、スコップ、サブザック 個人食：食事×4 プラス予備食、行動食
感想	5/1 連休の谷間で天気も良くないためかロープウェイに混雑無し、登山客もほとんどいない。 登山口で荷物が重いため12本アイゼンを付けるがスパイクでも十分であった。 テント場は指定地が狭かったが私含め2張のみ、小屋も客まばらであった。 5/2 アイゼン装着し歩き出すとすぐに地肌が見え始め、結局独標まで外したまま歩いた。 丸山から先も風はなく、独標では心地よい天候の元、吊尾根、乗鞍、笠ヶ岳などの眺望を 楽しんだ。